

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	情報処理 I	岡本 京子		1年次	演習	60時間
実務経験	キャリアコンサルタントとして、ハローワークや市内大学でキャリア指導を行ってきた経験から就職活動や就職後に必要なスキルを指導					
授業概要	就職・進学に不可欠なWordを使った文書等の作成を学び、コンピュータサービス技能評価試験の合格をめざす。					
授業内容						
1	Wordの概要					
2	手の位置、キーボード操作練習					
3	ローマ字入力とかな入力					
4	削除・挿入、変換、記号					
5	ひらがな短文入力練習					
6	ひらがな長文入力					
7	漢字かな交じり文入力、IMEパッドの操作(部首入力)					
8	文字入力演習問題					
9	文字入力演習問題					
10	文書の作成(ページレイアウト)					
11	文書の作成(文字のコピー・移動、配置をそろえる)					
12	文書の作成(文字の装飾)					
13	文書の作成(印刷)					
14	文書作成テスト					
15	文書作成テストFB					
16	表の作成(レイアウトの変更)					
17	表の作成(書式設定)					
18	表の作成(スタイルの適用)					
19	表の作成(段落罫線)					
20	表の作成テスト					
21	表の作成テストFB					
22	文書の編集(いろいろな書式の設定)					
23	文書の編集(段組み設定)					
24	文書の編集(ページ番号)					
25	文書の編集テスト					
26	文書の編集テストFB					
27	コンピュータサービス技能評価試験練習問題					
28	コンピュータサービス技能評価試験練習問題					
29	コンピュータサービス技能評価試験練習問題					
30	テスト対策					
参考資料 履修条件 成績評価	主教材:『よくわかるWord2013基礎』(FOM出版) 評価: 期末テスト9割(点数×0.9) + 項目ごとのテスト1割(平均点を10段階で評価して点数として加算)。 欠席1回で-5点(居眠りも同様)					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	情報処理Ⅱ	岡本 京子		1年次	演習	60時間
実務経験	キャリアコンサルタントとして、ハローワークや市内大学でキャリア指導を行ってきた経験から就職活動や就職後に必要なスキルを指導					
授業概要	就職・進学に不可欠なWordを使った文書等の作成を学び、コンピュータサービス技能評価試験の合格をめざす。					
授業内容						
1	Excelの基礎知識					
2	データの入力(文字列、数値、日付)					
3	データの入力(長い文字列、数式の入力と計算)					
4	データの入力(データの編集、範囲の選択、オートフィル、保存)					
5	データ入力実践問題、小テスト					
6	表の作成(罫線・塗りつぶし)					
7	表の作成(SUM関数)					
8	表の作成(AVERAGE関数)					
9	表の作成(表示形式・配置・フォント書式・列幅/高さの設定)					
10	表の作成(行の挿入・削除、非表示・再表示)					
11	表の作成実戦問題・小テスト					
12	数式の入力(関数の入力)					
13	数式の入力(MAX関数/MIN関数)					
14	数式の入力(COUNT関数/COUNTA関数)					
15	数式の入力(相対参照と絶対参照)					
16	数式の入力(複合参照)					
17	数式の入力実践問題・小テスト					
18	複数シートの操作(シート名の変更、作業グループの設定)					
19	複数シートの設定(シートの移動・コピー)					
20	複数シートの設定(シート間の集計)					
21	複数シートの設定実戦問題・小テスト					
22	表の印刷(ページレイアウト、用紙の設定)					
23	表の印刷(ヘッダーとフッターの設定)					
24	改ページプレビューの利用					
25	グラフの作成(グラフ機能の概要)					
26	グラフの作成(円グラフ)					
27	グラフの作成(縦棒グラフ)					
28	グラフの作成(おすすめグラフ)					
29	グラフの作成実戦問題・小テスト					
30	テスト対策					
参考資料 履修条件 成績評価	『よくわかるExcel2016基礎』(2016, 富士通エフ・オー・エム株式会社) 評価: 期末テスト9割(点数×0.9) + 項目ごとのテスト1割(平均点を10段階で評価して点数として加算)。 欠席1回で-5点(居眠りも同様)					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	情報処理Ⅲ	岡本 京子		1年次	演習	60時間
実務経験	キャリアコンサルタントとして、ハローワークや市内大学でキャリア指導を行ってきた経験から就職活動や就職後に必要なスキルを指導					
授業概要	就職・進学に不可欠なWordを使った文書等の作成を学び、コンピュータサービス技能評価試験の合格をめざす。					
授業内容						
1	プレゼンテーションとは					
2	PowerPointの概要					
3	テキストの入力・編集、スライドの挿入					
4	箇条書きの入力・書式設定					
5	文字サイズとフォントの設定					
6	色や細かい書式の設定					
7	文字揃えと行間の設定					
8	スペルミスのチェック					
9	ワードアートの設定と変形					
10	スマートアートの挿入・デザインの変更・調整					
11	組織図の作成					
12	全体のデザインの変更					
13	他のファイルからのデザインの取り込み					
14	写真の挿入・加工					
15	写真のトリミング・背景を消す					
16	ビデオ・動画・オーディオの挿入					
17	フォトアルバムの作成					
18	表の作成					
19	グラフの作成					
20	Excelのワークシートの取り込み・リンク貼り付け					
21	図形の書式設定と挿入					
22	複雑な形の図形を描く					
23	アニメーションの設定					
24	スライドの印刷、資料作成					
25	プレゼンテーションの校閲					
26	リハーサル、ナレーションの録音					
27	スライドの最終処理					
28	プレゼンテーションの実践					
29	プレゼンテーションの振り返り					
30	テスト対策					
参考資料 履修条件 成績評価	参考資料:『はじめてのPowerPoint2013』(2013、秀和システム) 成績評価:期末テストとプレゼンテーションの内容を見て評価する					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	情報倫理	岡本 京子		1年前期	講義	30時間
実務経験	キャリアコンサルタントとして、ハローワークや市内大学でキャリア指導を行ってきた経験から就職活動や就職後に必要なスキルを指導					
授業概要	就職・進学に不可欠なWordを使った文書等の作成を学び、コンピュータサービス技能評価試験の合格をめざす。					
授業内容						
1	情報とメディア					
2	信頼できる情報とは					
3	メディアリテラシー					
4	情報のデジタル表現					
5	デジタルだからできること					
6	情報が伝わる仕組み					
7	伝達のための表現と手段					
8	プレゼンテーション					
9	インターネットの仕組み					
10	wwwと電子メール					
11	情報の検索					
12	情報収集の注意点					
13	メディアの発達					
14	誰でも表現者の時代					
15	テスト対策					
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
参考資料 履修条件 成績評価	各時間に配る資料とパワーポイントを使って授業を行う。 毎時間授業のはじめに、前回の授業内容に基づく小テストを行い、成績評価は、期末試験8割、平常点1割、小テスト1割とする。 参考文献『社会と情報』（東京書籍、2014）					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	ビジネス・コミュニケーション論 I	竈原 裕明		1年前期	講義	60時間
実務経験	経営と教育に関わってきた教員が、外国人留学生に対し、日本での就職活動や働くにあたっての心構え、ビジネスの場面におけるコミュニケーションスキルなどを教授する。					
授業概要	(外国人留学生対象)日本国内での就職をめざすために、日本での就職活動に関する知識やマナー、正しい敬語の使い方などを学ぶ。					
授業内容						
1	ライフプランの作成					
2	求められる外国人の人材とは					
3	就職活動と情報収集					
4	企業選びのフレームワーク					
5	(敬語)敬語への入り口①					
6	(敬語)敬語への入り口②					
7	(敬語)敬語と友達スタイル					
8	特定技能について					
9	(敬語)訪問する① 特別な言い方、「お/ご～ください」、「つまらないものですが・・・」					
10	(敬語)訪問する② 「お/ご～になります」、尊敬語の特別な形、かんたん尊敬語					
11	(敬語)訪問する③ 応用練習					
12	(敬語)訪問する④ 会話練習、ロールプレイ					
13	(敬語)簡単にあいさつする① よく使われるあいさつ、「お/ご～します」					
14	(敬語)簡単にあいさつする② 謙譲語の特別な形、尊敬語と謙譲語のポイント					
15	(敬語)簡単にあいさつする③ 応用練習					
16	(敬語)簡単にあいさつする④ 会話練習、ロールプレイ					
17	(敬語)誘う① 声をかける、予定を聞く					
18	(敬語)誘う② 誘う、「ご遠慮なく」、「～ております」					
19	(敬語)誘う③ 応用練習					
20	(敬語)誘う④ 会話練習、ロールプレイ					
21	(敬語)願ひする① 呼びかける、前置きを言う、願ひを言う、続けて願ひを言う					
22	(敬語)願ひする② ていねいさを変えるには 文末の表現					
23	(敬語)願ひする③ 応用練習					
24	(敬語)願ひする④ 会話練習、ロールプレイ					
25	(敬語)断る① 「はちよつと・・・」、断る					
26	(敬語)断る② 謝る、いい関係を続けることを伝える					
27	(敬語)断る③ 応用練習					
28	(敬語)断る④ 会話練習、ロールプレイ					
29	在留資格変更に向けたチェックポイント					
30	テスト対策					
参考資料 履修条件 成績評価	教材:『社会人になるためのキャリア情報リテラシー』(2021, 技術評論社、柴岡信一郎他)、『新にほんご敬語トレーニング』2014, アスク、金子広幸) 成績評価:テスト、レポート、発表により評価する					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	スポーツビジネス概論	長 菌 明子		1年前期	講義	30時間
実務経験	ソフトボール公式記録員として様々なチームを見てきた教員が、日本におけるスポーツビジネス産業がどのように発展してきたか、また現在においてはどのような動きがあるのかなど様々な視点からスポーツビジネスを講義します。					
授業概要	クラブサービス(ビジネス)に関する理解を深め、地域における官・民スポーツビジネスの可能性を探る。また、文部科学省が推進する総合型地域スポーツクラブの理解を深め、その展望を学びます。					
授業内容						
1	スポーツ振興基本計画と生涯スポーツの振興					
2	公共スポーツサービスの動向と実際 / 地域におけるスポーツクラブの基本的考え方					
3	諸外国における地域スポーツクラブ					
4	わが国における地域スポーツクラブの現状と課題					
5	総合型地域スポーツクラブの定義					
6	総合型地域スポーツクラブの組織化と運営手法					
7	総合型地域スポーツクラブの事例研究					
8	総合型地域スポーツクラブにおけるボランティア、指導者、マネジャーの役割					
9	NPO法人の基礎知識					
10	指定管理者制度の基礎知識					
11	後期(全体)まとめ					
12	課題レポート					
13	定期テスト対策まとめ					
14	後期定期テスト					
15	前期試験の講評 / スポーツ振興基本計画と生涯スポーツの振興					
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
参考資料 履修条件 成績評価	テキスト:「生涯スポーツ実践論」市村出版 :「総合型地域スポーツクラブ」Vol.1(財)日本スポーツクラブ協会他 参考資料:「スポーツクラブ白書」(財)日本スポーツクラブ協会 :「総合型地域スポーツクラブ」Vol.2～5(財)日本スポーツクラブ協会他 成績評価:後期試験+出席状況+受講態度などを総合的に評価					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	ビジネス・コミュニケーションⅡ	竈原 裕明		1年後期	講義	60時間
実務経験	経営と教育に関わってきた教員が、外国人留学生に対し、日本での就職活動や働くにあたっての心構え、ビジネスの場面におけるコミュニケーションスキルなどを教授する。					
授業概要	(外国人留学生対象)日本国内での就職をめざすために、日本での就職活動に関する知識やマナー、正しい敬語の使い方などを学ぶ。					
授業内容						
1	(敬語)申し出る① 「お/ご～(いた)しましょうか」					
2	(敬語)申し出る② 「～(さ)させていただきます」、「～(さ)してください」					
3	(敬語)申し出る③ 応用練習					
4	(敬語)申し出る④ 会話練習、ロールプレイ					
5	(敬語)お詫びする① 謝る、ミスを報告する					
6	(敬語)お詫びする② 反省の気持ちを伝える、お詫びを言われたら					
7	(敬語)お詫びする③ 応用練習					
8	(敬語)お詫びする④ 会話練習、ロールプレイ					
9	(敬語)意見を言う① 意見を募る、賛成か反対かを一言で言う、意見を言い始める、自分の意見を言う					
10	(敬語)意見を言う② 意見を受ける、意見の理由を言う					
11	(敬語)意見を言う③ 応用練習					
12	(敬語)意見を言う④ 会話練習、ロールプレイ					
13	グループディスカッション・準備					
14	グループディスカッション・実践					
15	(敬語)相談を受ける① 希望や好みを聞く、提案する・勧める					
16	(敬語)相談を受ける② 「ご存知ですか」「存じております」「存じ上げております」、「ご～です」					
17	(敬語)相談を受ける③ 応用練習					
18	(敬語)相談を受ける④ 会話練習、ロールプレイ					
19	(敬語)メールの敬語① メールの基本スタイル、情報欄を作る					
20	(敬語)メールの敬語② メールでよく使われる表現					
21	(敬語)メールの敬語③ 応用練習					
22	(敬語)メールの敬語④ メールを送る					
23	手紙のマナー					
24	会社説明会での心構え					
25	プレエントリー					
26	エントリーシートの書き方① 学生時代に力を入れたこと					
27	エントリーシートの書き方② 自己PR					
28	エントリーシートの書き方③ 志望動機					
29	インターンシップの必要性					
30	テスト対策					
参考資料 履修条件 成績評価	教材:『社会人になるためのキャリア情報リテラシー』(2021, 技術評論社、柴岡信一郎他)、『新にほんご敬語トレーニング』2014, アスク、金子広幸) 成績評価:テスト、レポート、発表により評価する					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	総合教育 I	長菌 明子		1年前期	講義	30時間
実務経験	日本語教員として外国人留学生に接してきた教員のもと、授業で学んだ日本語を活かせる活動を行う。					
授業概要	(外国人留学生対象)日本での生活習慣の確認や、日本の文化や風土についての学習等を行う。					
授業内容						
1	目標設定					
2	日本語学校の先生に手紙を書く					
3	病気やけがのときは					
4	日本の祝日 連休中の注意事項					
5	北九州市についての概要					
6	日本の都道府県(北海道・東北・関東)					
7	日本の都道府県(北信越・東海・近畿)					
8	日本の都道府県(中国・四国・九州)					
9	梅雨時の注意事項ー過去の自然災害をもとにー					
10	各種日本語試験の紹介と練習(日本語能力試験、日本留学試験、ビジネス日本語検定他)					
11	七夕について 由来と七夕飾りの作成					
12	日本の祭り					
13	夏の風習					
14	暑中見舞いを書く					
15	振り返り					
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
参考資料 履修条件 成績評価	成績評価:期末のレポート(8割)、その都度の感想提出(1割)、出席(1割)					



学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	総合教育Ⅱ	長 菌 明子		1年後期	講義	30時間
実務経験	日本語教員として外国人留学生に接してきた教員のもと、授業で学んだ日本語を活かせる活動を行う。					
授業概要	(外国人留学生対象)日本での生活習慣の確認や、日本の文化や風土についての学習等を行う。					
授業内容						
1	夏休みの振り返り、後期の目標設定					
2	秋の行事					
3	自分史の作成					
4	自分史を見直して将来設計を立てる					
5	進路決定について					
6	北九州のものづくり					
7	社会科見学事前学習					
8	社会科見学(レクサス工場)					
9	社会科見学報告会					
10	環境問題について—エコタウン北九州の過去と未来—					
11	年末年始にすること					
12	日本語で歌う『手紙一拝啓 15の君へ』					
13	書道体験					
14	節分について					
15	振り返り					
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
参考資料 履修条件 成績評価	成績評価:期末のレポート(8割)、その都度の感想提出(1割)、出席(1割)					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	スポーツ社会学 I	浦川 孝寿		1年前期	講義	30時間
実務経験	社会人野球部の監督経験のある教員が、野球を通して日本の社会について教授する。					
授業概要	(外国人留学生対象) ・高校野球を通し、日本事情を学び、自国と比較できるようになる ・作戦や指導者・選手の考え方について、自分の意見が述べられるようになる。					
授業内容						
1	世界のスポーツ 自国で人気のスポーツは何か、日本ではどうか ～日本の野球とは					
2	野球のルール(初級編) 道具・球場・ポジション・先攻後攻・得点の仕方など					
3	野球のルール(中級編) 犠打、盗塁、インフィールドフライ、三振振り逃げなど					
4	高校野球・夏の甲子園大会の概要と100年の歴史 都道府県別戦績など ～47都道府県を覚えよう					
5	高校野球・春のセンバツ～夏の大会との違いとは					
6	高校野球・球史に残る名勝負と名選手 箕島vs星稜、松山商vs熊本工、横浜vsPL、早稲田実vs駒大苫小牧、江川卓、荒木大輔他					
7	高校野球の光と影① 連帯責任とは何か ～出場辞退の実例					
8	高校野球の光と影② 野球留学の現状					
9	高校野球の光と影③ 甲子園燃え尽き症候群					
10	高校野球の光と影④ 勝利至上主義 ～星稜・松井秀喜への5敬遠(ディベート:この作戦は是か非か)					
11	これからの高校野球 タイブレーク制度とは、選手の健康管理は？					
12	生の試合を観戦しよう ※野球部の試合に合わせて実施					
13	スポーツまんがの世界・野球編 ～『巨人の星』から『MIX』まで					
14	スポーツまんがの世界・野球以外編 ～『キャプテン翼』がサッカー界に与えた影響					
15	テスト対策					
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
参考資料 履修条件 成績評価	各時間に配る資料とパワーポイントを使って授業を行う。 毎時間授業のはじめに、前回の授業内容に基づく小テストを行い、成績評価は、期末試験8割、平常点1割、小テスト1割とする。					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	スポーツ文化論 I	浦川 孝寿		1年後期	講義	60時間
実務経験 社会人野球部の監督経験のある教員が、野球を通して日本近代史を教授する。						
授業概要	(外国人留学生対象) 本学競技スポーツ科学生が取り組んでいて、日本で最も盛んなスポーツである野球について、深く掘り下げる中で、日本の近代史を学ぶ。					
授業内容						
1	オリエンテーション 野球のルールの復習					
2	高校野球史① 草創期・中等学校野球大会だった時代					
3	高校野球史② 戦前期・甲子園球場の完成					
4	高校野球史③ 映画『KANO 1931海の向こうの甲子園』から日本の台湾統治時代を学ぶ					
5	高校野球史④ 戦争による野球の中断					
6	高校野球史⑤ 学校制度の改革と野球					
7	高校野球史⑥ 1950年代の高校野球とプロ野球					
8	高校野球史⑦ 発展の時代					
9	高校野球史⑧ 一県一校と全盛					
10	高校野球史⑨ 昭和から平成へ					
11	高校野球史⑩ 映画『沖縄を変えた男』に見る甲子園燃え尽き症候群					
12	高校野球史⑪ 新世紀到来					
13	高校野球史⑫ 100年を迎えた高校野球					
14	高校野球史⑬ 新しい100年と今後の課題					
15	テスト対策					
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
参考資料 履修条件 成績評価	各時間に配る資料とパワーポイントを使って授業を行う。 毎時間授業のはじめに、前回の授業内容に基づく小テストを行い、成績評価は、期末試験8割、平常点1割、小テスト1割とする。					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	コミュニケーション論 I	長 菌 明子		1年前期	講義	60時間
実務経験	日本語学校での勤務経験のある教員により、外国人留学生を対象とし、自分の意見を述べるのに必要な日本語を教授する。					
授業概要	(外国人留学生対象) 初中級レベルの日本語を復習して基礎能力を高め、日本語での円滑なコミュニケーションがはかれるようになる。					
授業内容						
1	第1課	ファストフード	話しましょう	新しいことば	文型1	Nといえば、Nだ
2	第1課	ファストフード	文型2 も	文型3	Nは～こと、～ことだ	
3	第1課	ファストフード	文型4	V始める・終わる	本文	ことばの練習 QA
4	第1課	ファストフード	聴解	作文「ファストフード」		
5	第2課	地震	話しましょう	新しいことば	文型1	～のでしょうか
6	第2課	地震	話しましょう	新しいことば	文型2	「自動詞・他動詞」の整理 文型3 Vようとしても、Vない
7	第2課	地震	文型4	～のは～だ	文型5	「自動詞～ている・他動詞～てある/ておく」の整理
8	第2課	地震	本文	ことばの練習	QA	聴解
9	第2課	地震	作文「地震」 1～2課テスト			
10	第3課	最近の子ども	話しましょう	新しいことば	文型1	VようなN
11	第3課	最近の子ども	文型2	Nばかり・Vてばかりいる	1～2課テストFB	
12	第3課	最近の子ども	文型3	Nを欲しががる・Vたがる・Vたがらない	文型4	ついVてしまう
13	第3課	最近の子ども	文型5	～は～からだ	文型6	Nのようだ・Nのように
14	第3課	最近の子ども	本文	ことばの練習	QA	聴解
15	第3課	最近の子ども	作文「最近の～」 デイバート「メールがいいか、携帯電話がいいか」			
16	第4課	日本のイメージ	話しましょう	新しいことば	文型1	Vていく・Vてきた
17	第4課	日本のイメージ	文型2	[表/グラフ]で見ると、～ことがわかる	文型3	N1のようなN2
18	第4課	日本のイメージ	文型4	XはYほど～ない	文型5	「比較」の整理
19	第4課	日本のイメージ	本文	ことばの練習	QA	聴解
20	第4課	日本のイメージ	作文「私の国」 3～4課テスト			
21	第5課	睡眠	話しましょう	新しいことば	3～4課テストFB	
22	第5課	睡眠	文型1	A/Naさ	文型2	連用中止
23	第5課	睡眠	文型3	～ものだ	文型4	「もの・こと」の整理
24	第5課	睡眠	文型5	～ということだ	文型6	長い文の練習
25	第5課	睡眠	本文	ことばの練習	QA	聴解
26	第5課	睡眠	作文「睡眠について」 「気になるニュース」について調べる			
27	「気になるニュース」発表準備					
28	「気になるニュース」発表					
29	1～5課復習					
30	テスト対策					
参考資料 履修条件 成績評価	主教材:『中級へ行こう 日本語の文型と表現55 第2版』(2004、スリーエーネットワーク、平井悦子・三輪さち子) 成績評価: 期末試験の成績に、出席点、平常点、2課ごとテストの成績を加味する					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	コミュニケーション論Ⅱ	長 菌 明子		1年後期	講義	60時間
実務経験	日本語学校での勤務経験のある教員により、外国人留学生を対象とし、自分の意見を述べるのに必要な日本語を教授する。					
授業概要	初中級レベルの日本語を復習して基礎能力を高め、日本語での円滑なコミュニケーションがはかれるようになる。(外国人留学生対象)					
授業内容						
1	第5課復習					
2	第6課 日本人の発明 話しましょう 新しいことば 文型1 Nによって					
3	第6課 日本人の発明 文型2 ～ため 文型3 「～ため」の整理					
4	第6課 日本人の発明 文型4 ～まま 本文 ことばの練習 QA					
5	第6課 日本人の発明 聴解 作文「私の国で発明されたもの」					
6	第7課 リサイクルとフリーマーケット 話しましょう 新しいことば 5～6課テスト					
7	第7課 リサイクルとフリーマーケット 文型1 Vたものだ 5～6課テストFB					
8	第7課 リサイクルとフリーマーケット 文型2 ～として 文型3 ～といっても					
9	第7課 リサイクルとフリーマーケット 文型4 VるよりVるほうが～ 文型5 ～なら					
10	第7課 リサイクルとフリーマーケット 文型6 「なら・と・ば・たら」の整理 文型7 Vほしい・Vないでほしい					
11	第7課 リサイクルとフリーマーケット 本文 ことばの練習 QA 聴解					
12	第7課 リサイクルとフリーマーケット 作文「リサイクル」					
13	第8課 あいづち 話しましょう 新しいことば 文型1 ～あいだ・～あいだに					
14	第8課 あいづち 文型2 ～わけではない 文型3 Vる/Vないことがある					
15	第8課 あいづち 文型4 V1るまで、V2 文型5 Nによって					
16	第8課 あいづち 文型6 「Nとして・Nについて・Nによって」の整理 本文 ことばの練習 QA					
17	第8課 あいづち 聴解 作文「誤解したこと/誤解されたこと」					
18	第9課 男の仕事・女の仕事 話しましょう 新しいことば 7～8課テスト					
19	第9課 男の仕事・女の仕事 文型1 ～にともなって 7～8課テストFB					
20	第9課 男の仕事・女の仕事 文型2 接続詞[つまり・一方] 文型3 Na/Nである					
21	第9課 男の仕事・女の仕事 文型4 使役受身 文型5 「受身・使役・使役受身」の整理					
22	第9課 男の仕事・女の仕事 文型6 Vて欲しいものだ 本文 ことばの練習 QA					
23	第9課 男の仕事・女の仕事 聴解 作文「男性の家事労働」					
24	第10課 ことばの使い方 話しましょう 新しいことば 文型1 Nによって					
25	第10課 ことばの使い方 文型2 Vる/Nの代わりに 文型3 Vてくる・Vていく					
26	第10課 ことばの使い方 文型4 Vるべきだ 文型5 「敬語」の整理					
27	第10課 ことばの使い方 文型6 Vずに 本文 ことばの練習 QA					
28	第10課 ことばの使い方 聴解 作文「日本語の使い方」					
29	9～10課テスト 6～10課復習					
30	9～10課テストFB テスト対策					
参考資料 履修条件 成績評価	主教材:『中級へ行こう日本語の文型と表現55 第2版』(2004、スリーエーネットワーク、平井悦子・三輪さち子) 成績評価: 期末試験の成績に、出席点、平常点、2課ごとテストの成績を加味する					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	文書作成・表現法 I	長菌 明子		1年次	講義	60時間
実務経験	出版社の原稿作成ライターとしての活動経験があり、日本語学校での勤務経験がある教員が、日本語でのライティングスキルを教授する。					
授業概要	(外国人留学生対象)日本語能力試験N3レベルの読解力と、それを活かした文章力を身につけることを目標とする。					
授業内容						
1	(作文)自己紹介					
2	(読解)N3対策・簡単な広告の読み取り					
3	(作文)この学校での目標					
4	(読解)N3対策・簡単なエッセイの読み取り					
5	(作文)将来の夢					
6	(読解)N3対策・簡単なポスターの読み取り					
7	(作文)日本へ来てから買ったもの					
8	(作文)よく行くところ					
9	(読解)N3対策・簡単な説明の読み取り					
10	(作文)夏の思い出					
11	(読解)N3対策・簡単な手紙の読み取り					
12	(作文)夏休みにしたいこと					
13	(読解)N3対策・簡単な案内の読み取り					
14	N3模擬試験					
15	N3模擬試験FB					
16	(作文)夏休みの思い出					
17	(読解)N3対策・時刻表からの情報検索					
18	(作文)私の失敗					
19	(読解)N3対策・簡単な文書の読み取り					
20	(作文)私の国の有名な観光地					
21	(読解)N3対策・簡単なeメールの読み取り					
22	(作文)私の国と外国で違うこと					
23	(読解)N3対策・慣用表現と指示語の理解					
24	(作文)うれしかったこと					
25	(読解)N3対策・エッセイの読み取り					
26	(作文)忘れられない言葉					
27	(読解)N3対策・記事の読み取り					
28	(作文)1年間を振り返って					
29	N3模擬試験					
30	N3模擬試験FB、テスト対策					
参考資料 履修条件 成績評価	主教材:『N3読解・言語知識 日本語能力試験対策問題&要点整理』(2010、日本語能率協会マネージメントセンター) 成績評価:試験の成績に、出席点、平常点、漢字テストの成績を加味する					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	文書作成・表現法Ⅱ	長 菌 明子		1年次	講義	60時間
実務経験	出版社の原稿作成ライターとしての活動経験があり、日本語学校での勤務経験がある教員が、日本語でのライティングスキルを教授する。					
授業概要	(外国人留学生対象)文章作成に必要な、生活の中でよく目にする漢字の能力を身につける					
授業内容						
1	「駐車場」「横断歩道」					
2	「サイン」「駅のホーム」					
3	「特急電車」「バス」					
4	練習問題、クイズ①					
5	小テスト、「レストラン」「禁煙」					
6	「観光地図」「町の地図」					
7	「病院」「困ったときは」					
8	練習問題、クイズ②					
9	小テスト「要冷蔵」「消費期限」					
10	「自動販売機」「レシピ」					
11	「コピー機・留守番電話」「携帯電話」					
12	練習問題、クイズ③					
13	小テスト、「日用品」「広告メール」					
14	N3模擬試験					
15	N3模擬試験FB					
16	「通信販売」「申込書」					
17	「注文」「不在通知」					
18	実戦問題、クイズ④					
19	小テスト、「メールを送る」「アンケート」					
20	「日本語クラス」「作文」					
21	「問診票—歯科で」「問診票—健康診断」					
22	実戦問題、クイズ⑤					
23	小テスト、「天気予報」「求人広告」					
24	「スポーツ記事」「経済」					
25	「地球温暖化」「政治」					
26	実戦問題、クイズ⑥					
27	漢字まとめテスト					
28	漢字まとめテストFB					
29	N3模擬試験					
30	N3模擬試験FB					
参考資料 履修条件 成績評価	主教材:『日本語総まとめ N3漢字』(アスク出版、2010) 成績評価: 期末試験の成績に、出席点、平常点、漢字テストの成績を加味する					

学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
ウェルネスIT科	健康スポーツ実技 I	本田 和人		1年前期	実技	30時間
実務経験	スポーツ指導経験者が、健康づくりのためのエアロビクスな運動の指導を行う授業					
授業概要	エアロビクダンスエクササイズの基本、応用、指導技術、理論などを身に付ける。					
授業内容						
1	エアロビクスの歴史、正しい姿勢の認識、クラス体験					
2	スキルアップとクラス体験①					
3	スキルアップとクラス体験②					
4	スキルアップとクラス体験③					
5	ウォーミングアップ理論とキューイング					
6	サーキレーション振り写し					
7	サーキレーション課題発表					
8	ストレッチングの原則と種類					
9	ストレッチング振り写し					
10	キューイングの発表					
11	ウォーミングアップの課題発表					
12	ウォーミングアップ発表					
13	プログラム構成法					
14	まとめ					
15	定期試験					
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
参考資料 履修条件 成績評価	新エアロビクダンスエクササイズの実技指導を使用。 授業に参加が基本、遅刻3は欠席とみなし欠席者はレポート提出を伴う出席、授業態度、実技テスト等で評価する。 毎回の課題をきちんとマスターするには練習あるのみです。					



学部学科	授業科目	担当教員	開講年度	履修年次	授業区分	単位時間数
全学科	レジャースポーツ概論	浦川 孝寿		1年後期	講義	30時間
<p>社会人野球部の監督経験のある教員が、日本におけるレジャースポーツやスポーツビジネスの産業がどのように発展してきたか、また現在においてはどのような動きがあるのかなど様々な視点から講義する。</p>						
授業概要	<p>スポーツをエンドユーザーに提供するための「サービス」の総体を把握するとともに、具体的な事例の中で今後の展望を学ぶ。サービスは民間に限らず行政サービスを含め、広い視野で理解する。</p>					
授業内容						
1	オリエンテーション / スポーツ関連産業の総体					
2	スポーツマーケティングの基本的考え方					
3	スポーツイベントとメディア					
4	大規模大会の招致と波及効果					
5	プロスポーツとビジネス					
6	スタジアムビジネスの実際					
7	スポーツ用品・用具産業の動向					
8	フィットネスクラブの動向					
9	ボーリング場・テニスクラブ・テニススクールの動向					
10	ゴルフ場・ゴルフ練習場の動向					
11	山岳(スキー場など)・マリンリゾートの動向					
12	求められる人材					
13	前期のまとめ					
14	課題レポート					
15	前期定期テスト					
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
参考資料 履修条件 成績評価	<p>参考資料:「レジャー白書」(財)社会経済生産性本部 成績評価:出席重視、前期テスト+出席状況+受講態度などを総合評価</p>					